

結核登録者情報調査月報報告（秋田県）－令和7年（2025年）3月の概況－

■3月の概況（概数）

○新登録結核患者数は4人でした。項目別で見ると、

総合患者分類別では、喀痰塗抹陽性肺結核患者数が1人、その他の活動性肺結核患者数が2人、肺外結核患者数が1人でした。

年齢別では、0～59歳が1人、70～79歳が2人、80歳以上が1人でした。

保健所管内別では、北秋田保健所管内で1人、秋田中央保健所管内で1人、大仙保健所管内で1人、湯沢保健所管内で1人でした。

○潜在性結核感染症は2人でした。

■長引く「せき」は赤信号！ 結核に対する一人ひとりの理解が大切です。

○結核の発生状況については、県民の皆さんの注意喚起のために、週報及び月報の情報を提供しています。

○健康に留意し、毎年、定期健康診断を受けましょう。

○2週間以上続く「せき」や「たん」等の症状がありましたら、早めに病院を受診しましょう。

1. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、令和7年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総合患者 分類別 (図1)	秋 田 県	1	1	4										6
	喀痰塗抹陽性肺結核	0	1	1										2
	他の活動性肺結核	1	0	2										3
	肺外結核	0	0	1										1
	(別掲) 潜在性結核感染症	(0)	(1)	(2)										(3)
年 齢 別	秋 田 県	1	1	4										6
	0-59歳	0	0	1										1
	60-69歳	0	0	0										0
	70-79歳	0	0	2										2
	80歳以上	1	1	1										3
	(再掲) 70歳以上 %	1 100.0	1 100.0	3 75.0										5 83.3

*用語の説明

新登録結核患者…………… 新たに結核と診断された患者。

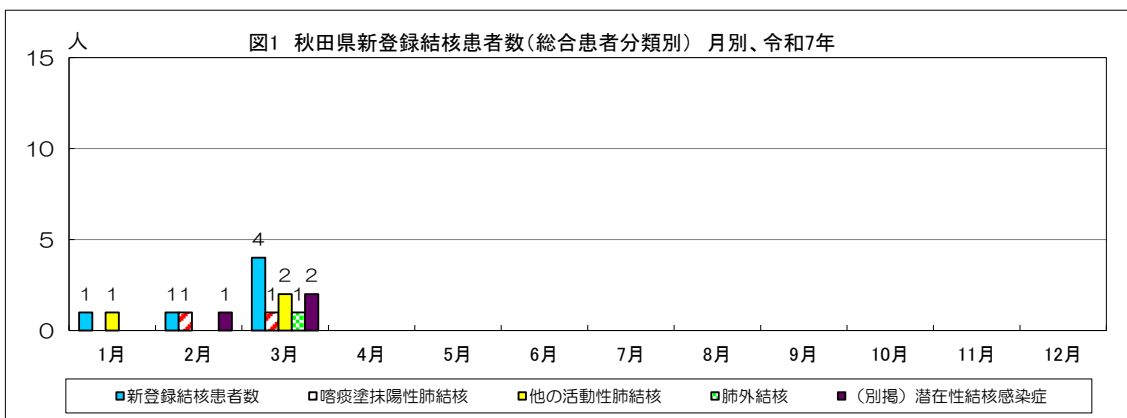
喀痰塗抹陽性肺結核…………… たんの中に結核菌が出るようになり、他者にうつすおそれのある重症化した状態の結核。

活動性結核…………… 結核の治療を要する者。

肺結核…………… 肺又は気管支を主に冒した結核症。

肺外結核…………… 肺及び気管支以外の臓器を主に冒した結核症。例えば胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等

潜在性結核感染症…………… 結核菌に感染しているものの、発病しないで一時的に休眠状態にある場合。



2. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、保健所別、令和7年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
保健所別	秋田市	0	0	0										0
	大館	0	0	0										0
	北秋田	0	0	1										1
	能代	0	0	0										0
	秋田中央	1	0	1										2
	由利本荘	0	0	0										0
	大仙	0	1	1										2
	横手	0	0	0										0
	湯沢	0	0	1										1
R7年	秋田県（概数）＊	1	1	4										6
R6年	秋田県（概数）＊	7	8	3	4	7	2	8	1	5	4	4	7	60

＊月別の合計値（概数）であるため、年報の確定値とは一致しない場合があります。

- 秋田県及び全国の結核情報については、
秋田県健康環境センター、結核予防会結核研究所等のホームページをご覧ください。